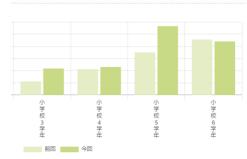
【取組内容】学習の基盤となる情報活用能力&スキル&モラルの育成

- ○タイピングスキル向上の取り組み(みなみっこタイムでの実施) ○児童によるルール作りによるモラル育成
- ○情報活用能力の年間指導計画作成と年度ごとの見直し&次年度の学年への引き継ぎ

○ みなみっこタイム(朝学習)でのタイピング練習

・毎朝、15分の学習時間を全校で設定。1週間のうち1日はチャ レンジタイムとして、タイピング練習に取り組んだ。基本的なスキ ルであるタイピング入力の速度が高まり、自分の考えを表出する 量が増加した。

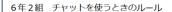




らっこたんタイピングスキル 検定(R6年度 1月の結果)

○ ルール作りは児童とともに

・チャットを開設するときや、新しいソフトを導入するときには活 用のルール作りを児童と共に行う。スライド等でルールは残して おき、いつでも確認することができる。ルールがうまく守られな かったり、新たに必要になった場合は、再びルールを見直し、繰 り返し、情報モラルを育成していく。



- 1. 人がいい気持ちで使えるように甲州市や学校のルールを守る
- 2. 相手の気持ちを考えてうつ
- 4. 人や自分が嫌がる言葉は送らない
- 5. 自分の意見を言い、相手の意見にも反応してあげる
- 6. 自分の言葉に責任をもつ
- 7. 学習や内容に関係のあることをコメントする
- 8. 言葉を打ったらもう一度確認してから投稿する





塩山南小学校年間計画表

○情報活用能力の年間指導計画の作成→教育課程に位置づけて年間を通して系統的に育成する

・甲州市の情報活用能力育成 の系統表をもとに、年間指導 計画を作成した。各学年で身 につけておくべき情報活用能 力を共通理解し、確実な力の 育成を全校で行っていく。年 度末には各学年でどこまでス キルが身についたのかを整理 し、次年度に引き継いでいく。

発達	ICT 活用標準スキル	情報モラル・	情報活用・
段階		セキュリティ標準スキル	プログラミング
小学校段階低学年	・スライドや などの学 数形 アプリケーションの基本的 な機体ができる。・情報をキーワードで検索する ことができる。 クラスルームや Meet 会議へ きった かく 参加することができる。 カメラ 機能を使って静止曲できる。 ・ラ書 き入り やき アントラー・カー を使った アーマーマ は し スローマ 中近 し ママ 中近 し スローマ 中近 世 の アンドル サービー・アードル カンを使った ステンカに 洗剤	・インターネット上でのル ・ルやマナーを守って、情報を見ることができる。 ・インターネット上でのル ・ルやマナーをでって、情報を発信することができる。 ・自分や友達の個人情報を 教えてはいけないことが 理解できる。 ・自分を返回個人情報を 教えてはいけないことが 理解できる。 ・・不能やサイトにアクセス しない、アクセス	・身近なところから様々な情報を収集することができる。 ・簡単な絵や図、表やグラフを使って材 概と整理できる。 ・1億年を発生できる。 ・1億年を見て共通点、違いや順序など 投入ることができる。 ・出来事と関係する情報から、自分の えをもつことができる。 ・出来事を関係する情報から、値分の えをもつことができる。 ・手順を順序なてて説明することができる。 ・通切な手順の組み合わせを考え、実行

	令	和6年度	第6学年			
		月	4月	5月		
\	情	基本的な操作	ファイル上に考えを入力したり、成 を作成したりする際に、キーボード 使って文字入力をする。 (文字入力50文字/1分間)		学習活動や児童会活動などで児童士や他の学校の児童とのやり取り う際に Google Meet を活用する。	
	報活用的	情報モラル・ セキュリティ	言葉違いや情報の正しさに気をつ 報を発信したり、発信された内容に 間をしたりするなどのやり取りを行 (GIGAワーク 高 P20~22 P81~4 P90~33)	質 う。	先生が作成したクラスのスペース で、先生からのメッセージに返信と、 、学習に関する質問のやり取り りしながら、チャットを利用する上 言葉づかいや正しい情報を伝える のルールやマナーを身に付ける。	
	能力	情報活用・ プログラミング			集めた情報やファイル上に示され 報を、付箋やテキストポックスを使 整理し、情報の傾向や違いを捉え する。	
			つないで, つないで, 一つのお話	1	聞いて、考えを深めよう	
	l		準備	1	漢字の広場①	
	l		殴わるかな、好きな食べ物/続けてみよう	1	笑うから楽しい/時計の時間と心の時間	
	l	国語	場り道	5		

情	其本的た場作	を作成したりする際に、キーボード 使って文字入力をする。 (文字入力50文字/1分間)	Æ	学習活動や児童会活動などで児童士や他の学校の児童とのやり取り う際に Google Meet を活用する。	を行	グラフ化したりする。	Ŋ.	Classroom で割り当てられた課題 出期限を確認したり、委員会活動・ 活動の予定を入力したりして、予定 管理して活用する。	や係 Eを	D. 交 60
報活用能	情報モラル・ セキュリティ	間をしたりするなどのやり取りを行う。 (GIGAワーク高 P20~22 P81~84 P90~83) 集のた情報やファイル上に示された情報を、付譲やテキストポックスを使って 整理する。		で、先生からのメッセージに設信した 以・学習に関する質問のやり取り味した リレながら、チャットを利用するとでの 言葉つかいや正しい情報を伝えるな のルールやマナーを全上でける。 集めた情報やファイル上に示された情報を 付達やテキストポックスを使って 整理し、情報の側面や違いを提え分析		正しい情報を伝えるなどのルールやマ ナーを身につける。 集めた情報をグラフや表を使って可規 化し、そこから家づいたことや考えたこ				
	** *** ***									
		つないで,つないで,一つのお話	1	聞いて、考えを深めよう	6	文の組み立て	2	デジタル機器と私たち	4	ŧ,
		準備	1	漢字の広場①	1	たのしみは	3	夏のさかり	1	ĻΥ
		伝わるかな、好きな食べ物/続けてみよう	1	笑うから楽しい/統計の統領と心の統領	7	天地の文	1	私と本/星空を届けたい	5	1:
	国語	場引道	5			情報と情報をつなげて伝えるとき	2			文

「甲州市ティーチャーズノート2024」より